

科目名	器楽演習Ⅰ			担当教員	木許 隆、木許 隆	
単位	1単位	講義区分	演習		ナンバリング	
期待される学修成果						
アクティブ・ラーニングの要素	実習、フィールドワーク					
実務経験						
実務経験を生かした授業内容						
到達目標及びテーマ	幼稚園教諭、保育士に必要とされる鍵盤楽器の基礎技術を習得する。					
授業の概要	本授業は、鍵盤楽器初学者を対象とした内容を展開する。読譜（楽譜の読み方の基礎）、運指（指の機能的な動かし方）をグループレッスンで習得する。また、子どもの歌の弾き歌い伴奏についてふれる。【デジタル技術利用：該当なし】					

授業計画	
第1回	読譜①五線の名称、音部記号、譜表、運指①反進行の技術について学ぶ。
第2回	読譜②幹音名、音域、運指②並行進行の技術について学ぶ。
第3回	読譜③変化記号、派生音名、異名同音、運指③指を広げる技術について学ぶ。
第4回	読譜④音符と休符の種類、音価、運指④指をくぐらせる、またぐ技術について学ぶ。
第5回	読譜⑤付点音符と付点休符の考え方、音価、運指⑤指をよせる、指を替える技術について学ぶ。
第6回	読譜⑥半音と全音、幹音の音程、運指⑥右手スケール（ハ長調、ト長調、ヘ長調）について学ぶ。
第7回	読譜⑦派生音を含む音程、転回音程、運指⑦右手スケール（その他の調）、クロマティックスケールの技術について学ぶ。
第8回	読譜⑧拍と拍子、拍子記号、運指⑧左手重音（基本形）の技術について学ぶ。
第9回	読譜⑨拍子の種類、シンコペーション、運指⑨左手重音（展開形）の技術について学ぶ。
第10回	読譜⑩長音階と短音階の関係、運指⑩左手和音進行（ハ長調）の技術について学ぶ。
第11回	読譜⑪主要三和音の成り立ち、運指⑪左手和音進行（ト長調）の技術について学ぶ。
第12回	読譜⑫コードネームとコード進行、運指⑫左手和音進行（ヘ長調）の技術について学ぶ。
第13回	運指⑬即興演奏の導入について学ぶ。
第14回	総合練習①（リパブリック讃歌、ミツバチのマーチ）について学ぶ。
第15回	総合練習②（久しきむかし、故郷の空）について学ぶ。授業のまとめ。

事前学修		教科書の内容を一読し、不明な点を質問できるようにする。
事後学修		授業内容の理解を深める。
フィードバックの方法	対面授業内の指導によって、受講生の課題を明確にするようフィードバックする。	

成績評価方法		割合（％）	評価基準等
定期試験		0%	実施しない
上記以外の試験・平常点評価		100%	授業態度や授業に対する意欲、課題や発表の到達度などを総合的に評価する。
補足事項			

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考

音楽の基礎	木許 隆ほか	圭文社	9784874460665	無
Basic and Variations	木許 隆ほか	圭文社	9784874460917C1073	無
参考資料				